

広報

みんなで作る、未来へつなぐ。
あふれる笑顔、びらとり。

びらとり

2018

9.10

No.678



(振内中学校文化祭 全校合唱 9月28日)



(平取中学校文化祭 3年生のダンス発表 9月23日)

北海道胆振東部地震

9月6日午前3時7分発生

マグニチュード 6.7

平取町震度 6 弱観測



↑平和塔損壊



➡山腹崩落（川向）

9月6日午前3時7分頃、胆振中東部を震源とするマグニチュード6.7の激しい地震が発生し、平取町では震度6弱を観測しました。

この地震により、道内全域が停電となりました。平取町でも停電が復旧するまで早い地区で約36時間後、完全に復旧したのは約54時間後でした。停電にともない断水や水道の濁りが発生した地区もありました。この地震により多くの家屋が損傷し、食器や家財なども多く破損した家庭がありました。

町では地震発生後、停電が完全復旧した8日まで町内6ヶ所に避難所を開設しました。その後も余震が心配な方や住宅の後片付けが終わっていない方のために13日まで3ヶ所の避難所を開設して対応しました。

水道が使用できない家庭のため自衛隊第7師団の支援による給水を6日から14日まで行いました。

停電が復旧されるまでの間、ひとり暮らしの高齢者を対象に、安否確認とともにおにぎりの配付を行いました。

停電の影響により、テレビや電

1. 被害状況

区分		被害状況	
道路被害	町道	23 路線	34 ケ所
	林道	4 路線	42 ケ所
農業被害	農業用施設	鹿柵	
	農作物	トマト	無選別出荷、落下
		胡瓜	無選別出荷
	生乳	工場及び生産者廃棄分	
林業被害	町有林	3 ケ所	
商業被害	店舗・器材	商品廃棄など	25 件
	休業損失		23 件
住宅被害	半壊	3 件	
	一部損壊	96 件	
施設被害	生活館	14 施設	52 ケ所
	文教施設	小中学校	10 施設 166 ケ所
		公共施設	庁舎・ふれセン・支所・消防
	水道施設	漏水 8 ケ所	
	一般廃棄物処理施設	衛生組合	1 施設 3 ケ所
	その他	斎場・墓地・塔・碑	13 施設 13 ケ所

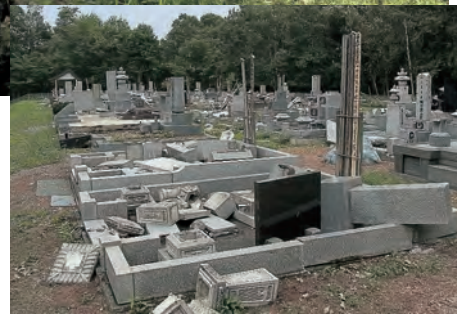
2. 避難等

避難指示	振内地区 1 戸 1 人
自主避難	避難所 6 ケ所 148 人



↑ 振内墓地敷地内での地割れ

→ 墓石倒壊



→ 町民宅 戸棚倒伏



このたびの地震によりご支援ご協力をいただきました、町民や企業のみなさまをはじめ、給水作業にあたられた自衛隊のみなさまに、心からお礼申し上げます。



林道又タップ線

話などの通信設備が途絶えたため、情報収集や連絡体制に大きな混乱をもたらしました。

町内の商店などでは、多くの商品を廃棄処分しなければならぬ事態となりました。農畜産物も停電の影響でトマトやきゅうりを無選別で出荷せざるを得なくなり、また生乳も廃棄処分するなど大きな損害となりました。

公共施設は倒壊などの大きな被害

害はありませんが、多くの施設で壁の亀裂などの損傷や設備に被害を受けました。道路は町道荷菜福満線が土砂崩れの影響で一部通行止めとしていたほか、林道又タップ線が山腹崩壊などにより全線で通行止めとなっています。その他道路でも亀裂や路肩の沈下など多く発生しました。

振内共同墓地の敷地の一部に亀裂が生じたり、多くの墓地で墓石が倒落する被害も発生しました。

今回の地震で、町内では死者や重傷者が幸い出ませんでした。発生時期が冬期間だった場合、被害が拡大する事態が想定されます。

町では、このたびの地震や長時間にわたる停電により浮かび上がった問題点を検証し、防災体制の構築に努めていきます。

また、町民のみなさんにも防災意識の向上と「何かあったときはお互いに助け合う」行動がとれるよう日頃の準備をお願いします。

災害に関してお困りのことがありましたら、ご相談ください。

連絡先 まちづくり課防災係

02-22222

平成三十年度

東

長寿者番付表

西

寿

お元気で長生きしてください

小結		関脇	大関	横綱
廣瀬	奥村	池本	窪田	高山
セツ	フジ	操	はる	キヌ
98歳	98歳	99歳	100歳	101歳
旭	振内町	本町	本町	本町

小結		関脇	大関	横綱
高瀬	中西	菅原喜美子	水正壽々美	
ミヨ子	ミツ	100歳	101歳	
98歳	99歳	100歳	101歳	
芽生	振内町	荷葉	振内町	

前頭二				前頭			
中村きよの	三田村辰夫	山崎 弘子	村上やす工	五十嵐順一	野村さかゑ	松澤 ア工	佐藤トメノ
96歳	96歳	96歳	96歳	96歳	97歳	97歳	97歳
幌毛志	去場	荷葉	旭	本町	幌毛志	振内町	貫気別

前頭二				前頭			
下村きよ子	鹿糠 守	松原 喜美	橋本 一郎	穂積ス才子	永島 花枝	日川 きよ	荒木 冬治
96歳	96歳	96歳	96歳	96歳	97歳	97歳	97歳
振内町	荷葉	岩知志	荷葉	振内町	本町	長知内	本町

前頭五			前頭四				前頭三				前頭五			前頭四				前頭三													
楠木 ツヤ	沼田奈美子	阿部己三郎	日川電代次	高野ちゑの	山口 治久	高橋 ミヨ	楠木 初男	貝澤 さよ	原田 留一	米田 つみ	成田 経子	松原ハルノ	安田 治男	佐久間喜利	落合あさゑ	高橋 利子	廣中 静江	原田 壽子	田中 榮	山岸 雅子	山田トシエ	山田 哲雄	榎田みよの	坂本 ナツ	富樫 徳二	松原 弘	前川 久子	横澤 スミ	田邊 静雄	佐藤 重美	望月さかゑ
93歳	93歳	93歳	93歳	93歳	94歳	94歳	94歳	94歳	94歳	95歳	95歳	95歳	95歳	95歳	95歳	93歳	93歳	93歳	93歳	94歳	94歳	94歳	94歳	94歳	95歳	95歳	95歳	95歳	95歳	95歳	95歳
去場	振内町	荷負	本町	紫雲古津	本町	山向	去場	二風谷	本町	荷葉	振内町	二風谷	二風谷	本町	去場	本町	貫気別	本町	振内町	本町	本町	本町	貫気別	幌毛志	振内町	貫気別	岩知志	振内町	振内町	振内町	

※9月1日現在に平取町に住む85歳以上の方の人数
男性90人 女性226人 計316人

平成30年10月1日現在 (敬称略)

ご紹介コーナー

今年の長寿者番付に載られた4人の方に、インタビューし、日々の楽しみをお聞きしました。みなさん、笑顔で迎えてくれ草取りや、野菜づくり、ゲームなどの趣味を活かすのも健康の秘訣とお話しされました。



中西ミツさん 98歳 (振内町)



「いつも、ほがらか」

今までずっと「その時、その時にやる」という気持ちで生活してきました。なにか大変なことがあっても、大事にもっていることはありませんよ。その時にきちんと！大事にしまっておけないのは、あとくされがないんだよ。病気という病気もしていません。食べ物も、何でも食べられるから健康！年から年中暗いことはないんだよ。みなさんも、ほがらかを大切にしてくださいね

穂積スオ子さん 96歳 (振内町)



「点つなぎ、楽しいよ」

今ね、家でも、デイサービスでも、点つなぎの脳トレが楽しみ！とてもおもしろい。食べ物はなんでも食べられる。おはぎやお寿司が大好きです。お寿司は、自分で作って食べていましたが、今はお家のおかあさんに作ってもらっています。



孫がいて、「ばあちゃんのほたもち食べたい」と言われていたの嬉しかったよ。今も、孫と話すのが楽しみだよ。「ばあちゃん、100まで生きろよ。食べたいもの食べさせてやる」って(笑)

鹿糠 守さん 96歳 (荷葉)



「花つくるの楽しいよ」

お花を見るのが楽しみです。家の前の花壇を手入れしてながめています。嬉しいよ。以前は、野菜を作っていたけど、今は、子どもたちが作っています。お花が好きで、来てくれた人とどうすれば良くなるかなど、よく相談していたよ。春は、福寿草、つつじから、夏の花が沢山。そして秋のコスモス、紅葉までずっと楽しめる。実のなるものもあって、りんご、さくらんぼ、桃、ブルーベリーなどなど・・・
家ではテレビを見ているのも楽しい。時々、車に乗せてもらい、景色を見るのが楽しみです。

村上ヤスエさん 96歳 (旭)



「花つくるの楽しいよ」

去年までは、ゲートボールをしていました。ゲートボールでは、30年遊ばせてもらいました。今は、週1回、デイサービスに行き、ゲームやぬりえ、点をつなぎ字になると、オセロで楽しみ。みなさんの元気な顔を見れて、ありがたいです。



家では、ハウスに野菜を作って楽しんでいます。「じゃがいも沢山とれて嬉しかったけど重かった」(笑) 花に水をやるのも楽しいよ。

長生きさせてもらい、自分なりに楽しんでいる。健康第一。その日その日を大切に暮らしています。「今日もありがとうございます」って朝に思うんだよ。

平取町の 交流サロン

参加者に聞いた サロンの効果・自慢

自治会や住民などが主体となって、各地域で交流サロンが開催されています。

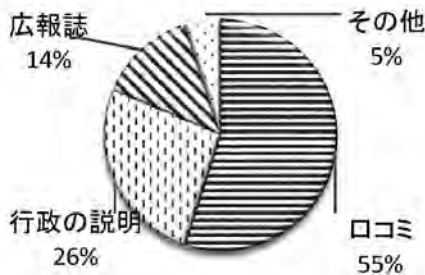
そこで、参加者の方 80 人にサロンの良かったところや自慢できるところを聞いてみました。

《交流サロンの目的》

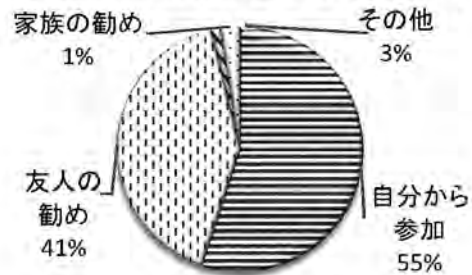
住民などが主体となって活動している通いの場「交流サロン」に参加することで、心身の健康増進や社会参加となり、介護予防を図ることを目的としています。



問 どこでサロンのことを知りましたか。



問 サロンに来るきっかけは何ですか。



苜蓿いきいき体操

代表

垂柳 由美子 氏

開催日

毎週火曜日

13:30 ~ 14:30

場所

苜蓿研修センター

内容

いきいき百歳体操、ラジオ体操

サロンの良いところ・自慢できるところ

友達が段々多くなりとても楽しいサロン。
カラダを鍛えるサロン。など



去場老人クラブヘルシーサロン

代表

去場老人クラブ

開催日

毎週水曜日

13:00 ~ 14:30

場所

去場生活館

内容

いきいき百歳体操、ゲーム など

サロンの良いところ・自慢できるところ

老人クラブが主体となって、継続しているサロン。



義経麻雀サロン 10月から開始

代表

四戸 正彦 氏

開催日

毎週火曜日

13:00 ~ 18:00

場所

平取生活館

内容

麻雀

サロンの良いところ・自慢できるところ

認知症予防に最適なサロン。
初心者・男女問わず大歓迎します。



地域交流サロンかつら

代表

社会福祉法人

平取福祉会

開催日

毎週火曜日

10:00 ~ 12:00

場所

平取生活館

内容

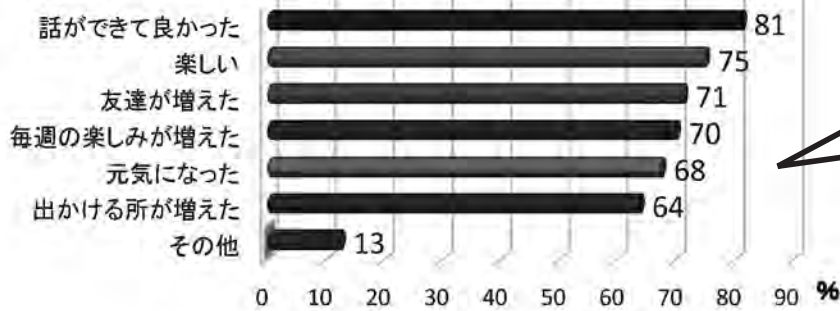
いきいき百歳体操、茶話会 など

サロンの良いところ・自慢できるところ

お茶タイムがあり交流を深められるサロン。
気軽に楽しめる憩いの場所。など



問 サロンに来て、良かったことは何ですか。(複数回答)



サロンの参加者全員に、身体面・精神面に良い効果が得られていることがわかります。

つまり、サロンに参加するだけで介護予防となっています！



荷負ふれあいサロン

代表 荷負老人クラブ
開催日 毎週月曜日
10:00～11:30



場所 旧遠藤商店

内容 いきいき百歳体操・茶話会など
サロンの良いところ・自慢できるところ 少人数で、アットホームなサロン。

本町地区いきいきサロン

代表 平村 公子氏
開催日 第1・3 金曜日
9:00～15:00
第2・4 木曜日
13:00～16:00



場所 本町生活館

内容 茶話会、麻雀、食事会 など
サロンの良いところ・自慢できるところ 月1回手料理が出るサロン。
親しみやすいサロン。

貫気別サロン

代表 貫気別自治会
開催日 毎週月曜日
10:00～12:00



場所 貫気別福祉センター

内容 いきいき百歳体操、ソフトギムニク など
サロンの良いところ・自慢できるところ 気兼ねなく遊びに行けるサロン。
親しみやすいサロン。

こころのホームふれない 介護予防教室

代表 富川グロリアホーム
開催日 毎週土曜日
13:00～14:30



場所 コミュニティーハウスこかげ

内容 ふまねっと、筋力運動 など
希望者には送迎あり
サロンの良いところ・自慢できるところ 筋力がつき、バランス能力が良くなるサロン。
体力づくりに最適なサロン。

振内体力づくりサークル

代表 川上 憲司氏
開催日 毎週火曜日
10:00～
(7～9月 9:00～)
第2・4 木曜日
18:30～20:30



場所 振内町民センター

内容 火曜日：ノルディックウォーキング
木曜日：太極拳、楽器演奏 など
サロンの良いところ・自慢できるところ 自分の体調に合わせて歩くことができるサロン。
景色が良く、仲良く楽しく歩けるサロン。



問合せ先
保健福祉課介護支援係
☎ 4-6114

鵜川・沙流川 地域連携 DMO ニュース



鵜川・沙流川がつなぐ 清流の恵みと人が輝くまち

むかわ町には一級河川の鵜川が、日高町・平取町には、同じく沙流川が流れ、それぞれ「日本一の清流」にたびたび選ばれており、3町は、清流のまちとして知られています。

隣接する3町は、2015年に鵜川・沙流川 WAKUWAKU(ワクワク)協議会を設立し、鵜川・沙流川流域を一つの観光圏として多くの人に訪れていただき、地域に住む人たちは地元を誇らしく思うようになることを目的に、「観光地域づくり」の取組を始めました。



沙流川美石ハンティング

「鵜川・沙流川地域連携DMO」(ディーエムオー)の誕生

その目的に向かって、2018年5月に「DMO」という担当を平取町観光協会の中に設置して、3町が観光面から連携していく活動ができるところから進めていくことになりました。

「DMO」とは、3町から構成される協議会を「鵜川・沙流川流域の野球チーム」に例えると、選手(3町の行政、民間、町民)のコンディションと問題点を把握しながら、監督(協議会代表)やコーチ(専門家)に相談したり、意見の調整をしたりしながら、チームの能力を最大限に発揮させる『マネージャー役』と言えます。



「鵜川・沙流川地域連携DMO」がこれからやっていく仕事は!?

- ① 観光客の方々がどんなことを期待しているか、問題点は何かを調べて対策を考えます!
- ② 3町の魅力あふれる地域資源のPRと地域の力を結集するネットワークをつくります!
- ③ どうしたら、多くの観光客が訪れて、特産品をたくさん買ってもらい、若い人年配の人も働けるワクワクする地域になっていくか、チームで協力しながら取り組んでいきます。



ぜひ、みなさまと一緒にやっていきたいので、お気軽にお声かけください!



博物館アイヌ伝承地説明



むかわ町恐竜試験販売



むかわの歴史体験(穂別博物館)



びらとり温泉ゆからアンケート調査

<問合せ・連絡先>

平取町観光協会(〒055-0192 沙流郡平取町本町28)

〔鵜川・沙流川地域連携DMO担当〕新井 貞則 TEL 01457-3-7703

鵜川・沙流川 WAKUWAKU 協議会ホームページ: <http://mukawa-sarugawa-wakuwaku.jp/>



楳の実吟社 俳句

牧の馬たてがみゆるる秋の風	石森 礼子
秋夕焼手のひらで切る豆腐かな	井内 青風
冷奴今年は出番なかりけり	内海 綾子
震災に驚きつつ秋の雨	遠藤 紫光
そろそろと山から里へ秋の風	川上八重子
原発を抱えた地震肌寒し	熊谷 厚子
消しゴムが増やす文字屑そぞろ寒	柴田 紫梢
急ぐよに走り去るよに舞う落葉	高橋 利江
秋の風快晴なるも心地よく	千葉 俊子
秋風や歓楽街の明け鳥	長野 新一
朝顔の短かき命無人駅	中道 サト
また来るね曾孫振る手に秋の風	道政サツ子
虫の音や老行商の豆腐買う	山崎 喜峰
目覚むれば又も雨なり初の秋	吉野千佳女
束の間の曾孫の賑わい秋の蟬	渡辺 正子



すずらん短歌会詠草

- 〜今回は一人二句〜
- ◆ 盆すぎて秋の気配か肌さむく
たまには火のぬくもりほしくなり
 - ◆ 雨近し牧場の馬もぬれて立つ
雨はいやだと言ひもせずに
 - ◆ 夕暮れの嵐の前の静けさか
暗雲重く冴えない頭
 - ◆ 大雨に静かな川も濁流に
自然の力の威力をぞ知る
 - ◆ 夏山のみどり葉色濃く仁王立ち
肩をいからし我を見下す
 - ◆ この年も食事会をしましようにと
級友に誘われる八十路の童
 - ◆ 災害の復興願ひ思ひはせし
人の礎農業にあり
 - ◆ 四度目の全身麻酔受けに行く
老いし母にはひたかくしにて
 - ◆ 雲海に包まれ眠る山村に
夜明けを告げる鹿鳴渡る
 - ◆ 鯛雲鯨の如く広がりて
悠々泳ぐ山奥の空
- 熊谷 厚子
石川原多満代

「すずらん短歌会」入会者募集！
希望者は、中央公民館生涯学習課社会教育係へ



第31回 幌尻まつり (7/29)

幌尻まつりが、今年の最高気温を記録した日に開催され、暑さを感じながら、やまべつかみ取り、うまいもの市など全ての催しを楽しめました。最後の「天まで頂け」は、ペットボトルやトレーなどを利用して、トマトを高く積み上げるゲームです。「むずかしい」と声をあげながら頑張りました。



防災航空隊合同救助訓練 (8/2)

消防署では、北海道防災ヘリコプターと合同訓練を実施しました。幌尻岳登山者が転倒し骨折した仮定で、防災ヘリでのけが人救出、および、林野火災を想定した、防災ヘリでの空中消火活動を実施しました。



ホッカイドウ競馬びらとり Day (8/7)

門別競馬場において、12レースの全てに平取町に因んだレース名をつけた「丸ごと1日びらとり Day」が開催されました。

物販コーナーでは、びらとり和牛串焼き、トマトなどの特産品、工芸品などが並び、多くの方が競馬も飲食や買い物も楽しめました。

当日は平取中学校の吹奏楽部が「特別ファンファーレ」を演奏し盛りあがりしました。



平取中学校 吹奏楽部演奏の様子

義経神社例大祭 (8/15)

義経神社の例大祭が開催されました。この日のお御輿は雨が降りびしょ濡れになりながら、終点まで元気にねり歩きました。

さらに、子ども盆踊りも雨でしたが、子ども、大人も元気よく踊り楽しめました。その後の抽選会でも喜びの顔がたくさん見られました。



チプサンケ～舟おろし～ (8/19)

アイヌ民族の伝統的な舟おろしの儀式「チプサンケ」が、二風谷で開催しました。5そうの舟に順に乗舟しスタートしましたが、不安定な舟は横倒しになり川に落ちる方もいました。

ゴールの場所では、楽しめ満足した顔の方がかりでした。

ほかに、ポロチセでは、カムイノミや古式舞踊などもありました。



舟おろし



カムイノミ

振内ラジオ体操 100日最終日 (8/31)

今年も100日体操が終了しました。最終日は雨のため、青少年会館での記念写真です。





内閣総理大臣表彰 100歳 (9/21)

今年100歳を迎えた、野口忠義さん(紫雲古津)、池本操さん(本町)に、老人の日記念事業として内閣総理大臣からお祝い状と、記念品が贈呈されました。これは、川上町長からお二人にお渡ししました。



池本 操さん



野口 忠義さん

その後、野口さんがお亡くなりになりましたが、受賞したことをお知らせさせていただきます。

10月より新しい人権擁護委員



福澤早苗さん

渡邊隆之さんが退任され、新しく福澤早苗さん(振内町)が、10月1日付けで法務大臣より委嘱されました。

人権擁護委員は、人権相談、人権啓発および人権救済などの、人権擁護活動をしていきます。

また、小学校などで人権教室も実施。12月に相談会をします。

ハヨピラのいま・むかし (10/8)

沙流川歴史館では、特別展として「ハヨピラいま・むかし」を12月2日まで開催しています。ハヨピラの自然公園の歴史や経緯を紹介しています。見学した方は「UFOの場所だったね」、「ハヨピラの模型を見ると、とてもなつかしいね」と感想がありました。



戦没者追悼式 (9/5)

先の大戦において亡くなられた方々を追悼し平和を祈願するため、戦没者追悼式を行いました。戦没者の御霊に、白い菊をお供えしお参りました。



ニュージーランドの高校生 (10/1)



平取アイヌ協会と教育委員会は、国際交流を進めることを目的に、平取高校の協力のもと、ニュージーランドのムルパラ町

タフィウアウ校からマオリ族の学生4人を受入しており、期間中は、ホームステイをしながら平取高校に通います。高校では、青木未来里生徒会長が歓迎のあいさつをし歓迎会を行いました。12月上旬まで平取町を満喫してもらいます。

ゴールデンカムイ スタンプラリー

10月6日～21日、ゴールデンカムイ、パネルスタンド展・スタンプラリーが、二風谷で開催されました。二風谷の博物館や歴史館、ポロチセなど7ヶ所を周り、スタンプを集めた後に、ゴールデンカムイの缶バッジ贈呈がありました。

町民も楽しみ、さらに町外からも、家族やグループで、スタンプラリーのために来てくれました。札幌から来た方は「ファンなんです」と笑顔で答えてくれました。

(町民税1%まちづくり事業)



教育委員会からのお知らせ

体力の向上!! 5つの小学校の取り組みを通して!

～ 7/27 平成30年度平取町子ども教育委員会開催 ～

平成30年度平取町子ども教育委員会が、町内5つの小学校から代表として選ばれた20人を教育委員として任命し、7月27日に中央公民館にて開催されました。平成25年度から始まり、毎回テーマを変えており、今回は6回目の開催です。

今年度の学校発表は「体力を向上させるための方法や努力」で、発表においてはICT機器を活用してという条件で行われました。

はじめに「紫雲古津小学校の体力づくり～輪車のとりくみから～」、次に「平取小学校の体力づくり～マラソン記録会の取り組みを中心に～」、振内小学校の「目指せ!体力向上!～42人の知恵を振り絞って～」、二風谷小学校の「体力向上につながる取り組み」、最後に「貫気別小学校の体力づくり」と緊張しながらも創意工夫を凝らした各学校7～8分の発表がありました。学校のリーダーとして、実技を入れたり、原稿なしなどの素晴らしい発表の連続でした。また、聴く態度も素晴らしく、その後のグループ協議に向けて、真剣にメモを取る姿が多く見受けられました。



3つのグループ協議においては、大人の教育委員の支援を受けながら意見交換を行い、グループとしての意見をまとめていました。ぎこちない雰囲気でしたが、少しずつ和やかになり、無事終了することができました。



子ども教育委員会での発表をいい機会として、自校の体力向上の取り組みを充実させることや、他校の良さを学び入れて、それぞれの学校でより素晴らしい活動が展開されていくことを大いに期待するとともに、今後も、教育行政推進の参考とするため、子ども教育委員会を継続していきたいと考えています。

夏休み各学校で、基礎基本の定着を目指して学習サポート実施!

町教育委員会「夏休み学習教室」小学生対象:8月9日～10日 2日間実施!

夏季休業中、町内の各学校においては例年同様に学習サポートを実施しました。(紫雲古津小学校は工事のため実施なし)各学校では基礎基本の定着を目指し、2～3日間真剣に取り組んでいました。



平取小:チャレンジタイム

平取小学校では例年同様に平取高校生が先生とともに児童の学習支援を行ってくれました。学習活動と併せて、一日の生活リズムを構築することに学習サポートは大いに役立っています。



また、8月の9・10日には町内の5つの学校の小学生を対象に、北大生が講師となり2日間にわたり夏休み学習教室(平取町教育委員会主催)を平取町中央公民館で実施しました。午前の日程で、一人ひとりの課題(教科は自由)に合わせて、北大生が講師として学習支援をするという内容で実施しました。2日間連続で参加した児童もあり、基礎基本の定着に向け、継続して学習に取り組むことの大切さを学び、好評の中、北大生との交流も含めて終了することができました。



夏休み学習教室

(昨年は、中学生・高校生が対象でしたが、今年はびらとり義経塾が通年開設のため、小学生対象に変更)

一語一語しっかり発音！ 堂々と主張！ 有意義なひととき・・・

平取町教育活動事業実行委員会主催により、中学生を対象とした英語暗唱大会、主張大会が開催されました。2大会ともに、真剣な発表と、聴く態度が素晴らしく有意義なものとなりました。

平取町中学校英語暗唱大会

10月3日、平取中学校において平取町中学校英語暗唱大会が開催されました。体育館において、2校の中学校から、各学年2名の代表による計12人が生き生きと発表しました。

1年生は「ウッド先生がやってきた」で1分未満、2年生は「Friendship across Time and Borders」でおよそ2分程度、3年生は「Education first : Malala's Story」でおよそ3分程度と、各学年の内容についてしっかりと暗唱していました。学年差はあるものの、12人の生徒は緊張しながらも前を向き一語一語しっかりと発音したり、ジェスチャーをまじえて真剣に取り組み、暗唱を終えると満足感からかとても素晴らしい笑顔を見せていました。

発表後は、3人の審査員による審査により、学年毎の最優秀賞の発表と講評が行われました。



【審査結果】

	< 1年 >	< 2年 >	< 3年 >
最優秀賞	藤田華那 (平取)	*平村数美 (平取)	*水野真里 (平取)
優秀賞	吉田喜咲 (振内)	森島隼佑 (平取)	比嘉楓太 (振内)
優秀賞	渡部葵 (平取)	福澤悠 (振内)	川上朱加 (振内)
優秀賞	渡邊花 (振内)	*長野結来 (振内)	池添志織 (平取)

優秀賞は発表順に記載、*印の3人は管内英語暗唱大会(10/16:新ひだか)に出場しました。

【審査員】

菊池解歩 (平取高校教諭)、デйна・ニコル・ドットソン (ALT)、五十嵐敏英 (貫気別小教頭)

平取町中学校主張大会

10月10日、振内中学校において平取町中学校主張大会が開催されました。2校の中学校より各学年1名の代表による6人が堂々と主張しました。

昨年度から始まり、今回2度目の開催となりますが、5分程度での発表の中、多岐にわたる内容で一人ひとりの思いが十分に伝わる素晴らしい発表の連続でした。

発表後は、3人の審査員による審査により、最優秀賞1名の発表、一人ひとりに対しての講評と今後に期待することが述べられました。



【審査結果】

最優秀賞	小林蓮 (平取中1年)	「目的を考えて行動すること」
優秀賞	富田薫桜 (振内中1年)	「当たり前にある生活のありがたさ」
優秀賞	白石幹太 (平取中2年)	「僕にとっての戦争」
優秀賞	齋藤伶菜 (振内中2年)	「勇気を出して手に入れたもの」
優秀賞	原田隼 (平取中3年)	「技術との共存」
優秀賞	川奈野千冬 (振内中3年)	「魅力的な大人」

※優秀賞は発表順に記載

【審査員】

大矢英未 (平取高校教諭)、水上義則 (振内小校長)、香田文雄 (子ども会育成連絡協議会会長)

教育委員会からのお知らせ

「楽しく交流しました」 ～放課後子ども教室3教室交流会～

放課後子ども教室の3教室交流会を、8月23日、二風谷小学校の体育館で行いました。

この交流会は、町内3地区（貫気別・二風谷・紫雲古津）で別々に活動している放課後子ども教室の子どもと安全管理員の交流を目的に実施しています。

今年度は各地区の教室から51人の申込があり、アイスブレイクという自己紹介を目的とした簡単なゲームも含め、1時間程度と少ない時間ではありましたが、楽しく交流しました。



「天候にも恵まれ、楽しく」 ～わくわく自然体験スクール～



町内の4・5年生を対象に実施しているキャンプ「わくわく自然体験スクール」を、二風谷ファミリーランドを会場に、8月1日～3日の2泊3日で開催しました。

今年度は、4年生12人、5年生11人の合計23人が参加し、予定していた弓矢作り体験や流しそうめんなど、楽しく活動していました。

中でも、今年度初めての取組みとして企画した「ツリークライミング」は、コツをつかむまでは苦労していたようですが、体験終了後には「時間があつたらまだやりたい!」「まだ登りたかった!」という声を多く聞くことができました。



参加された子ども達には、夏休みの良い思い出となったと思います。

このツリークライミングの活動の様子は、ツリークライミングジャパンの公式HPにも掲載されていますのでご覧ください。



「テレビ越しに見ていた試合を間近で応援！！ ～プロ野球観戦ツアー～」

7月22日、町民を対象としたプロ野球観戦ツアーが実施され、今年は福岡ソフトバンクホークス戦を観戦しました。

試合前に平取町応援大使の中田翔選手・井口和朋選手と記念写真撮影があり、いつもテレビ越しで見ている選手を間近で見ることができました。選手は想像していたよりも大きく、子どもたちだけでなく大人も驚くほどでした。

試合は終盤に追いつかれましたが、8回にタイムリーなどで2点をあげ、7-5で勝利しました。3番手で登板した応援大使の井口選手がプロ初勝利となる記念すべき試合となり、大いに盛り上がりました。参加者にとって、とても思い出に残るツアーとなりました。



中田翔選手・井口和朋選手と記念写真撮影



様々なスポーツの楽しさを ～スポーツ少年団研修事業～



8月26日、町内のスポーツ少年団に所属する団員と指導者を対象にスポーツ少年団研修を行い、札幌ドームで「日本ハムファイターズ VS 楽天イーグルス」戦を観戦してきました。それぞれの少年団から団員・指導員総勢47人が集まり、野球観戦を楽しんでいました。

野球スポーツ少年団員は、プロのプレーを間近で見ることによって、たくさんの刺激

を受けることができ、他のスポーツ少年団員は普段自分たちが練習している種目とは別の競技を観戦することで、違った刺激を受けることができましたと思います。試合は4-2で日本ハムファイターズが勝利し、大いに盛り上がりました。スポーツの楽しさを改めて実感できた1日になったと思います。



教育委員会からのお知らせ

博物館コラム 第24回博物館特別展「チブサンケ」および関連事業の開催

博物館特別展について

二風谷アイヌ文化博物館では、常設展示とは別にテーマを設定した特別展を定期開催しています。今年はテーマを「チブサンケ」に定め、10月2日～12月2日の2ヶ月間実施することになりました。期間中、会場の大型スクリーンで昭和48年8月18日に撮られたチブサンケの映像（当時小学校の教諭をしていた南穰氏による撮影）を公開します。映像の編集にあたっては、その頃のことをよく知る方々のインタビューを行い、何人かのエピソードトークを交えた短編ドキュメンタリーにしていく予定です。

博物館公開セミナーについて

8月26日（日）の午後、沙流川歴史館を会場に博物館公開セミナー「チブサンケを受け継いでいくための取り組み」が開催されました。昭和40年代以降、継続的に行われている二風谷のチブサンケを振り返り、より良い形で今後に繋げるための礎にすることを目的として行われたものです。

二風谷におけるアイヌ文化継承の現代史をしっかりと把握していくためには、その時々キーパーソン（鍵となる人物）を確認し・共有することが大事になります。昭和48～53年頃のチブサンケ映像等をみると、故二谷善之助さん、故日川善次郎さん、故平村万次郎さん、故萱野茂さん等が多く登場することが改めて分かりました。こうした方々を特定し、相互の関係性や立ち位置を動画や静止画で確認できたことは、本セミナーの大きな成果でもありました。また、二風谷の博物館や資料館へ勉強に来る方の多くは、具体的な人物とライフヒストリー（個人史）の情報を求めています。今回、映像及び画像の人物把握に時間を要した部分もありましたが、この頃の主要な登場人物とチブサンケの様子を映像等で見てもらうことができたことは、約半世紀にわたる地域の祭りを理解し、受け継いでいく上で有効であったと思います。

当日は木村英彦さん（平取アイヌ協会会長）、貝澤守さん（チブサンケ実行委員長）にもパネラーとして参加いただくことができました。一般参加者の発言とは別に、それぞれの立場で責任のあるコメントをいただけたことで、セミナーの価値をより高めることができました。



二風谷アイヌ文化博物館公開セミナーの様子

今後のチブサンケに向けて

来年（2019年）は第50回チブサンケという、二風谷のアイヌ文化振興にとって大きな節目を迎えます。厳かな雰囲気と同時に楽しい試乗体験を盛り上げていけるよう、博物館としてしっかりと今回の特別展をまとめていきたいと考えています。また、沙流川を舞台に行われる平取町ならではの文化的景観としても、今後継続的な発信に努めていきます。

二風谷アイヌ博物館は平取町民無料の施設です。10月から2ヶ月間にわたる特別展も含め、地域の皆様の積極的なご来館をお待ちしております。

（長田 佳宏）

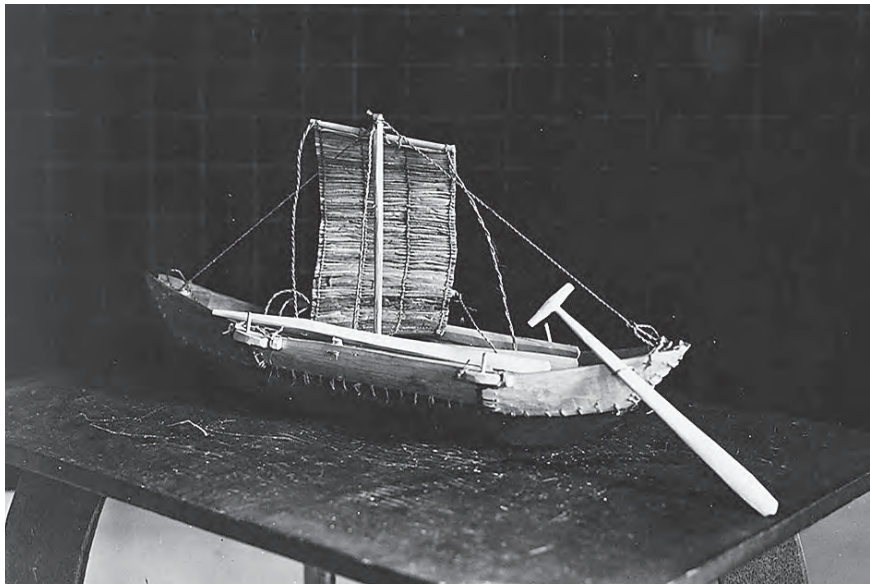
博物館コラム 「沙流川にみる帆掛け舟」

これまでのコラムでは、チブ（丸木舟）についての役割や「チブ」が付いたアイヌ語、そしてチブに関する材料採取地や地名について紹介してきました。

さて、それではイベントではなく、実際に沙流川でチブを使用していた記録はどのくらい残されているのでしょうか。橋が整備される前に、対岸に渡る方法として沙流川の各地区に渡船場が設けられていた記録はあります。しかし、それとは別に上流下流を実際に行き来した記録はそれほど多くは残されていないかもしれません。

みなさんは、二風谷にある「旧マンロー邸」という建造物をご存知でしょうか。スコットランド出身の医師として多くの人々の診療にあたり、また人類学者としても日本の考古学会やアイヌ文化に数多くの研究業績を残した故ニール・ゴードン・マンロー先生が住んでいた邸宅兼診療所です。マンロー先生は1933年から二風谷で亡くなる1941年までの間、この施設でチヨ夫人と過ごし、地域の方に献身的な診療を行っていた功績が今もなお語りつがれています。そのマンロー先生が三階の窓から沙流川を写した貴重な写真が、イギリスの王立人類学協会 (Royal Anthropological Institute) に所蔵されています。あいにくその写真は許可なく掲示できませんが、その写真には白い帆掛け舟が写っています。イタオマチブ（板はり舟）か丸木舟かまでは判別できませんが、明らかにマンロー先生が住んでいた頃にはこのような帆掛け舟が沙流川で利用されていたようです。

その写真とは別に、マンロー先生が帆掛け舟の模型を撮影した写真が国立歴史民俗博物館に所蔵されています。この写真の裏にはマンロー先生の解説が書かれており、訳すると「箱に入れて送った船の大まかな模型。



イタオマチブ（板はり舟）の模型（国立歴史民俗博物館所蔵）

た船の大まかな模型。

しかし、これを正確なものと思ってもらっていい。私は3人のアイヌに個別に、他の2つの模型を不合格にした後で、これを調べてもらい、合格をもらっている。帆はアシで作られているが、正しい。恐らく元々は魚皮で作られていたのだろうが、それは詳しく研究すべき事柄である。」とあります。

この写真は、当館所蔵の「北国の神秘を語る アイヌ写真

帳」（昭和26年11月30日 北海道アイヌ協会平取支部発行）と国立歴史民俗博物館所蔵の同写真帳（昭和30年10月1日 北海道アイヌ協会平取支部発行）にも使用されており、当館所蔵の写真帳には“遠洋に出漁する時に使用する船”、国立歴史民俗博物館所蔵の写真帳には、“海の船”と解説が付されています。両者の写真から、当時の沙流川やその河口にはこの模型のような帆掛け舟がみられたことでしょう。

（森岡 健治）

あこやがたよい

問 保健福祉課 ☎ 4-6112

びらとりの『がん』 について知ろう!!①

テーマ：肺がん&大腸がん

平取町の肺がん事情

全国の肺がん死亡数は、男性では1位、女性では2位、男女計では1位と最も死亡数の多い肺がんですが、我が町、平取ではどうでしょうか。

『平取町第2期データヘルス計画』によると、全国との死亡率の比較で、男性は全国よりも約1.1倍、女性ではなんと約2倍という数字が出ています。なぜこんなにも多いのか。

ちなみに、女性の肺炎死亡率は全国よりも約1.4倍、慢性閉塞性肺疾患（COPD）は約3.7倍という数値が出ています。平取町の女性はなぜ肺疾患の死亡率が高いのでしょうか…？



禁煙じや防げない 肺がんって

肺の病気といえばタバコ（喫煙）が気になります。北海道は喫煙率が全国1位（16.1%）と高いのは有名な話です。（男性2位、女性1位）

平取町で行う特定健診の問診票では女性の喫煙率は12.9%と、やや高い傾向にあります。でもそれだけが原因という訳でもないようです。

禁煙が肺がん予防になるのは周知の事実ですが、実は肺がんには禁煙によって防げる種類とそうでないものがあります。

このタイプの原因は、大気汚染や女性ホルモンが関係していると言われており、月経期間の長い女性は発症率が高いとの報告があります。

その予防には、『大豆イソ

フラボン』（大豆製品）が効果的だとされています。しかも、男性にも効果があるとのことですよ！

しかし、喫煙していると効果が無くなるとの報告もありますので、まずは禁煙が最優先です！



平取町の大腸がん事情

大腸がんは、全国死亡数の男性3位、女性1位、男女計では2位となっています。

平取町の死亡率は、全国に比べ男性は約1.1倍、女性にはほぼ同じくらいとなっています。

大腸がんのリスクで言われているのが、飲酒は確実に、肥満はほぼ確実にリスクを上げ、運動はほぼ確実にリスクを下げるとされています。

特定健診の問診票をみると、飲酒量が『1〜2合以上』と『2〜3合以上』が合わせると約50%と、北海

道よりも1.2倍以上多い結果となっています。

ビールなら500ml、焼酎なら25度のもので110mlが目安です。節度をもってお酒を楽しみましょう！

大腸がんの予防には、適切な飲酒や体重維持、適度な運動が大切です！健診や病院で嫌というほど聞かされていと思いますが、それにもきちんとした理由があるということですね。

検診から始まる 健康ライフ

肺・大腸がんともに、がん検診で早く見つけることができます。

忙しい日々だとは思いますが、年1回、たった数時間ですので、自分のため家族のために、がん検診に時間を使ってみてください。



お気軽に健康に関する
ご質問や相談をしてください！
問合せ先
保健福祉課 保健推進係
(ふれあいセンターびらとり)
☎4-6112



今回は、9月号と10月号のすこやかだよりを、合併号のため一緒に載せました。
がんの予防のため、日頃、気をつけながら生活してください。

びらとり「がん」 について知ろう！②

がんと

「感染症」の関係

今回のすこやか便りでは胃がんとピロリ菌の関係についてお話しますが、その前にがんの原因についてお話しします。がんの原因は喫煙やアルコールがあります。が、ウイルス感染や細菌感染もがんの多くを占める原因となっております。

日本人のがんの原因として男性の二番目、女性の一番目に多いのが「感染」です。胃がんもこの細菌感染であるピロリ菌が原因となっております。

日本人におけるがんの要因

	男性	女性
1位	喫煙	感染
2位	感染	喫煙
3位	飲酒	飲酒
4位	その他生活習慣	その他生活習慣

科学的に根拠に基づく発がん性・がん予防効果の評価とがん予防ガイドライン提言に関する研究 より

胃がんと

ピロリ菌の関係

ピロリ菌が人の胃の中に入ると除菌をしない限り一生胃の中で生き続けます。ピロリ菌に感染すると胃の壁にくっついて毒素を出し直接胃の粘膜を傷つけます。ピロリ菌に感染した胃は、ピロリ菌から胃を守ろうとする働きによって胃の粘膜に炎症が起るため、必ず胃炎になります。感染期間が長くなればなるほど、胃炎は萎縮性胃炎となり胃がんのハイリスクとなっていきます。



＜主な病気＞

- ・萎縮性胃炎
- ・胃潰瘍・十二指腸潰瘍
- ・胃過形成性ポリープ
- ・胃がん
- ・胃MALT(マルト)リンパ腫
- ・機能性ディスペプシア(上腹部不定愁訴)
- ・その他の疾患
- ・特発性血小板減少性紫斑病
- ・鉄欠乏性貧血
- ・慢性じんましん

胃がんの予防は 中学生から始まっとう！

いくら何でも早すぎると思う方も多いでしょう。ピロリ菌の感染源は実は親子感染がほとんどです。5歳までの幼少期に親から感染し、中学生と言っても感染してすでに10年が経っていることになります。予防の第一歩はまず自分が感染しているかどうかを早い時期に知ることです。そして、子どもの頃から感染するリスクについて知識を持つことは、自分の体を守ることに、自分自身の意識を高めることにもつながります。

いかに早い時期に除菌をするかがポイント！

胃がんのさまざまな研究から少しでも早い時期に検査・除菌をすることが有効ということも明らかです。ピロリ菌検査を受けたことがない方は気づいた時に早めに検査をつけましょう。いつの時点でも除菌をする

ことで胃がんのリスクを低減させることができますと言われています。

平取町の胃がん対策

①町内の中学2年生に対してピロリ菌検査実施(希望者)
平成28年 70%
平成29年 78%

まずは感染しているかどうかを知ることが必要なので、検査の実施率は今後100%を目指したいと考えています。

②20歳以上の町民は町のがん検診としてピロリ菌検査実施

食事制限もなく簡単に受けられる検査です。このピロリ菌検査で陽性の場合、保健師が個別に連絡しその後の除菌について健康相談を行います。

③40歳以上の胃がん検診(バリウム検査)

図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30 ～ 18:00

土・日曜日 9:30 ～ 17:00

○休館日 月曜日・祝日

※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



新着図書 (一般書)

【小説・エッセイ】

『絶対解答可能な理不尽すぎる謎』／未須本有生

『鳥居の密室』／島田荘司

『地球星人』／村田沙耶香

『星をつなぐ手』／村山早紀

『ことことこーこ』

／阿川佐和子

『天子蒙塵』第4巻／浅田次郎

『下町ロケット ヤタガラス』

／池井戸潤

『愛なき世界』／三浦しをん

『影ぞ恋しき』／葉室麟

『はしからはしまで』

／梶よう子

『到達不能極』／斉藤詠一

『ひとつむぎの手』

／知念実希人

『TEN』／楡周平

『ヨーコさんの“言葉”

じゃ、どうする』

／佐野洋子

『最後まで、あるがまま行く』

／日野原重明

【郷土資料】

『アイヌの伝承と民俗』

／ジョン・バチラー

『アイヌの神々の物語』

／四宅ヤエ

【医学】

『も～ととずぼらヨガ』

／崎田ミナ

『詳しくわかる狭心症・心筋梗塞の治療と安心生活』

／上妻謙

『これだけは知っておきたい双極性障害』／加藤忠史

『女性のがんと外見ケア』

／分田貴子

【料理・趣味】

『体にうれしい藤井恵のまいにち納豆』／藤井恵

『青ちゃんの解決レシピ』

／青山則靖

『おはよう！アジアの朝ごはん』／口尾麻美

『クラフトバンドで誰でもできる！素敵なバッグ・かご・こもの』／松田裕美

【社会・その他】

『学校に行きたくない君へ』

／全国不登校新聞社

『夫婦という他人』／下重暁子

『身近な人が障害をもったときの手続きのすべて』

／鈴木四季

『PTA不要論』／黒川祥子

『箱根』（コミック）／JTBパブリッシング

『師匠！人生に大切なことはみんな木久扇師匠が教えてくれた』／林家木りん

『傘寿まり子』1～7巻

／おざわゆき（コミック）

図書館カレンダー

11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

■は休館日です

新着DVD

《邦画》

『銀魂』／小栗旬出演（2017年）

『ちょっと今から仕事やめてくる』

／福士蒼汰出演（2017年）

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』

／東野圭吾原作（2017年）

『光』／河瀬直美監督（2017年）

『スウィングガールズ』

／上野樹里出演（2004年）

《洋画》

『ラ・ラ・ランド』

／ミュージカル（2016年）

『怪物はささやく』

／ファンタジー（2016年）

『パイレーツ オブ カリビアン

呪われた海賊たち』

／シリーズ1作目（2003年）

《アニメ映画》

『メアリと魔女の花』

／米林宏昌監督（2017年）

『この世界の片隅に』

／（2016年）

『怪盗グルーの

ミニオン大脱走』

／（2017年）



【問合先】 平取町立図書館
 TEL 01457-4-6666
 FAX 01457-4-6871
 メール risu2@guitar.ocn.ne.jp

	冊数	期限
図書	無制限	2週間
雑誌	5冊	1週間
CD	2枚	
DVD	2枚	

新着CD

《J-POP》

『STAR OF WISH』
 / EXILE
 『エスカパレード』
 / Official 髭男dism
 『海のOh, Yeah!!』
 / サザンオールスターズ
 『Reborn～生まれたてのさだまさし～』 / さだまさし
 『Chasing the Horizon』
 / MAN WITH A MISSION
 (アニメ・ゴールデンカムイ 主題歌収録)
 『juice』
 / リトル・グリー・モンスター
 『Finally』 / 安室奈美恵
 (2017年・ラストアルバム)
 『BOOTLEG』 / 米津玄師
 (2017年)

《その他》

『GLORIOUS』
 / 東京スカパラダイスオーケストラ
 『J-POP ピアノメロディベスト』
 『大人のジャズ・ヒーリング』
 『おもいっきり童謡&唱歌100』



図書ワゴン (移動図書館車) 運行日程

11月1日 (木)

【振内地区】 10:00～11:00 山の駅ほろしり館
 【貫気別地区】 11:30～12:30 貫気別生活館
 【二風谷地区】 13:45～14:15 二風谷生活館
 【紫雲古津地区】 14:45～15:15 紫雲古津生活館

- 貸出期間は次回の巡回日までになります。
- 利用者カードが無くても貸出できます。



新着図書 (児童書)

【よみもの】

『かいけつゾロリのドラゴン
 たいじ2』 / 原ゆたか
 『おしりたんてい みはらしそ
 うのかいじけん』 / トロル
 『少年Nの長い長い旅 5』
 / 石川宏千花
 『アチチの小鬼』 / 岡田淳
 『あいことばは名探偵』
 / 杉山亮
 『くろグミ団は名探偵 S博士
 を追え!』
 / ユリアン・プレス
 『森のとしょかんのひみつ』
 / 小手鞠るい
 『ぼくらの一歩 30人31脚』
 / いたうみく
 『マオのうれしい日』
 / あんずゆき
 『稲妻で時をこえろ!』
 / 小森香折
 『ヤイレスーホ』 / 菅野雪虫

【しぜん・いきもの】

『ぼくは恐竜探検家!』
 / 小林快次
 『こどもが探せる川原や海辺
 のきれいな石の図鑑』
 / 柴山元彦
 『ハムスターがおうちにやっ
 てきた!』 / 岡野祐士

【絵本】

『おもい!』 / 石津ちひろ・文
 村上康成・絵
 『ゆびもじえほん』
 / 全国手話通訳問題研究会作
 見杉宗則・絵
 『なまえをつけて』 / 谷川俊太
 郎・詩 いわさきちひろ絵
 『どんぐりむらのいちねんか
 ん』 / なかやみわ
 『おしごとおしごとなににす
 る?』 / なとりちづ
 『ライオンの風をみたいちに
 ち』 / あべ弘士
 『ふようどのふよこちゃん
 おやまはだいじ』 / 飯野和好
 『おいもころころ』
 / いもとようこ
 『さるかにがっせん』
 / つちだのぶこ
 『まちのくるま』
 / コヨセ ジュンジ
 『おせんべやけたかな』
 / こがようこ文 降矢なな絵

【その他】

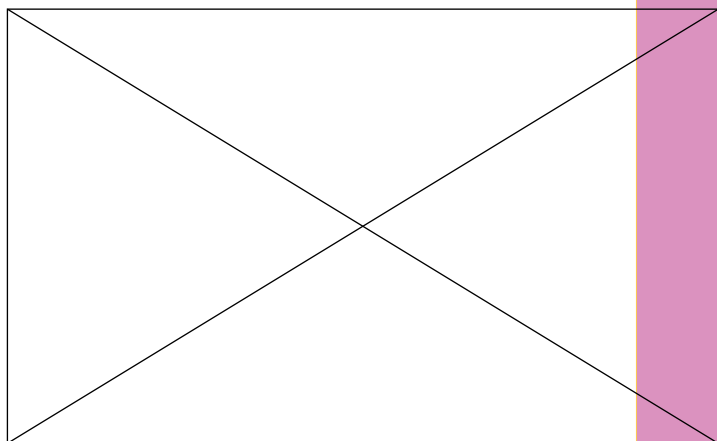
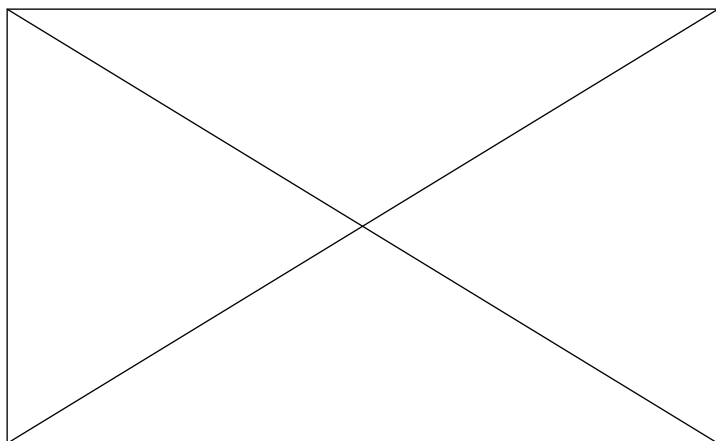
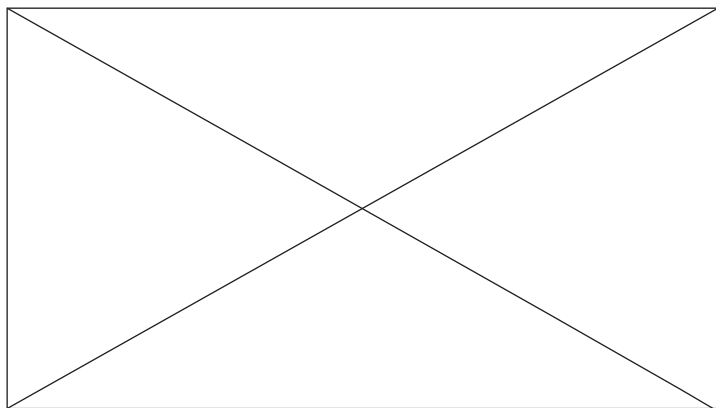
『高梨沙羅 さらなる飛躍』
 / 師岡亮子
 『ヒロシマをのこす』
 / 佐藤真澄
 『アイヌ もっと知りたい!
 くらしや歴史』
 / 北原モコットウナシ

今月のワンショット

わくわく自然体験スクール (8/3)
ツリークライミング
藤谷光希くん(平小4年)高さ15m達成 !!



有料広告



まちの人口と世帯数

人口	5,106 人 (△6)
男	2,495 人 (△8)
女	2,611 人 (△2)
世帯数	2,583 世帯 (△10)

() 内は前月比 9月末現在